クイックスタートガイド

VZ-1 HD VGA/USB ドキュメントカメラ

IPEVO
www.ipevo.com

カスタマーサービス
Email: cs@ipevo.jp
Tel: 050-5809-7370
輸入元: (株)来夢
三重県鈴鹿市住吉町5769-9

Customer Service (International)
Email: service@ipevo.com
Tel: +886-2-5550-8686

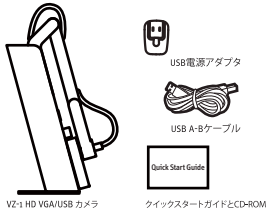
VZ-1 HD VGA/USBドキュメントカメラをご購入いただきありがとうございます。このスタートガイドを利用して、早速カメラを使い始めてみましょう。

パッケージ内容

パッケージ内容は以下の通りです：

- VZ-1 HDカメラ（マルチジョイントスタンド付属）
- USB A-Bケーブル
- USB電源アダプタ
- CD-ROM（IPEVO Presenterソフトウェア、ユーザーマニュアル（pdf形式））
- クイックスタートガイド（本冊子）

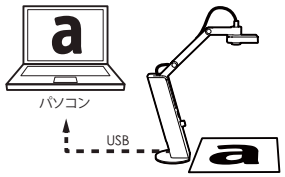
* 注意：VZ-1の詳細な機能説明は、CD-ROM内のユーザーマニュアルをご参照ください。



インストール: PCまたはMac

VZ-1 HDにはモードが2種類あり、USB経由でコンピューター（PCまたはMac）に接続するか、VGAケーブル経由でプロジェクターやモニターに直接接続できます。

1. CD-ROMをパソコンに挿入し、セットアップガイドの指示に従ってIPEVO Presenterソフトウェアをインストールしてください。
2. USBケーブルの一端をVZ-1 HD の背面、「USB/Power In」と表示されたポートに差し込みます。
3. USBケーブルのもう一端をコンピューターの空きUSB端子に差し込みます。
4. VZ-1 HDの正面中央にある電源ボタンを押して、カメラを起動 。
5. IPEVO Presenterソフトウェアを起動してください。VZ-1 HDのカメラ映像が画面に表示されます。以上でVZ-1は使用可能です。



スナップ写真の撮影

（PCかMacへ接続時のみ利用可能）

PCかMacへ接続されている間はいつでも、ライブ映像のスナップ写真を撮ることができます。スナップ写真は*.jpg形式でパソコンに保存されます。以下の方法をご利用できます：

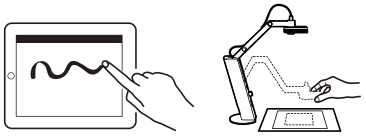
- Presenterソフトをカメラモードにして、キーボードのEnter（Windows）／Return（Mac）キーを押す
- ソフトの右下にある緑色のカメラアイコンをクリックする

ソフトの左端のタブをクリックしてレビューモードを選ぶと、スナップ写真を閲覧できます。スナップ写真はサムネイルとして下端に一覧表示されます。

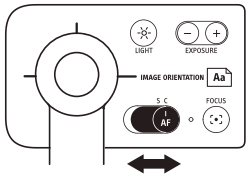
フォーカス機能

以下の方法で、焦点を正確に合わせられます。

- AFモードスイッチをC（自動）にすると、VZ-1 HD は常に焦点を合わせ続けます。
- フォーカスキーを押すと、VZ-1 HD その都度焦点を合わせます。



手動焦点合わせに最適　　自動焦点合わせに最適

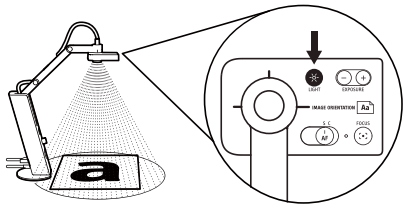


- （PCまたはMacに接続時）ソフトの右下にある四角のターゲットアイコンをクリックしても、VZ-1 HDは焦点を合わせます。

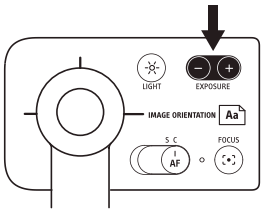
露出補正

以下の方法で露出量を補正できます：

- 照明や部屋の明かりを調節して、自然に露出量を変えられます。
- ライトボタンを押すと、カメラ下部のLEDが対象を照らします。ボタンをもう一度押すと消えます。



- カメラの露出キーを利用して露出量を補正できます。



- （PCかMacに接続時）ソフトウェアのExposureタブ①メニューを通じて露出量を補正できます。設定値はカメラの露出キーと同じです。1がもっとも暗く、15 がもっとも明るく、8 がデフォルト設定です。
- ソフトのAuto Exposureタブ②をオンにすると、VZ-1 HDが自動的に露出量を補正します。メニュー内のアイコンが緑色に変わります。

Evernote is a trademark of Evernote Corp. Copyright© 2013 IPEVO Inc. All right reserved.

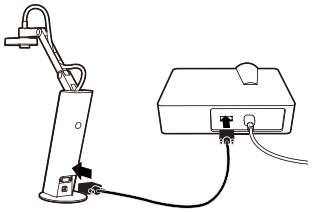
モニターまたはプロジェクターでの利用

VZ-1 HDは大画面での表示用にモニターやプロジェクターに直に接続することもできます。

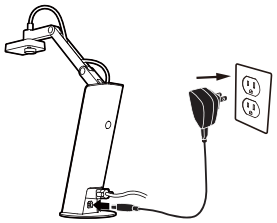
1. VGAケーブル（別売りです）をVZ-1 HD背面のVGAポートに接続します。VGAケーブルのもう一端をモニターやプロジェクターのVGAポートに接続します。
2. USB電源アダプタをVZ-1 HDの背面、「USB\Power In」と表示されたポートに接続し、もう一端をコンセントに差し込みます。
3. VZ-1 HDの正面中央にある電源ボタンを押して、カメラを起動します。
4. 電源ボタン下方の解像度セレクタを「AUTO RES.」の位置へ合わせます。モニターやプロジェクターに応じて、最適な解像度が自動的に選択されます。（＊）

（＊）「AUTO RES.」の位置で自動的に映像が表示されない場合は、他の解像度を試してください。

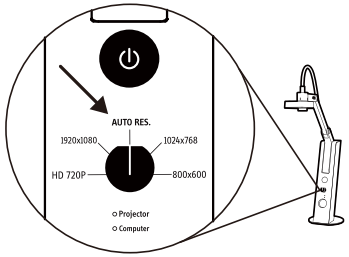
1 VGAケーブルを接続



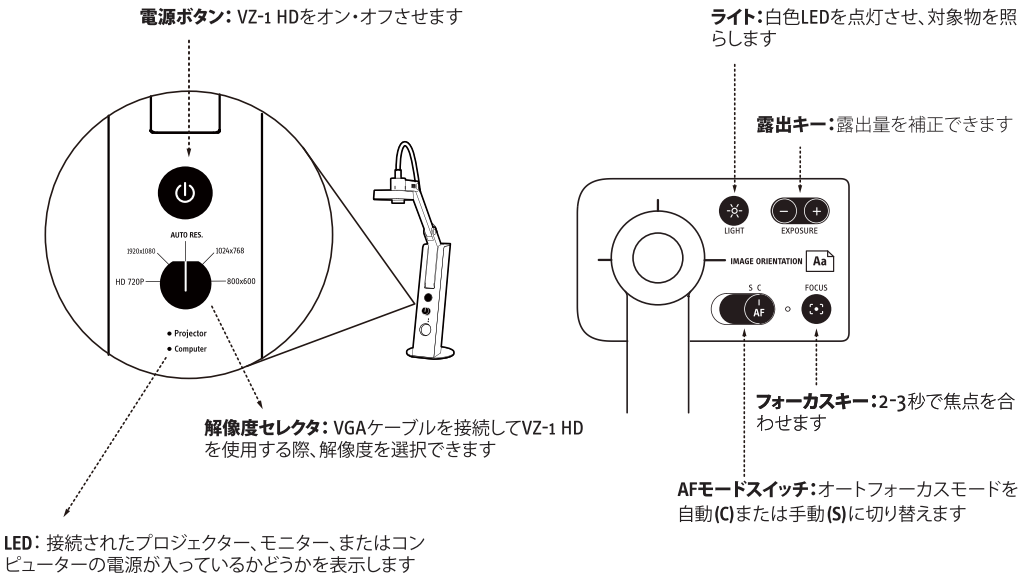
2 USB電源アダプタを接続



3 – 4 VZ-1を起動してAUTO RES.を選択



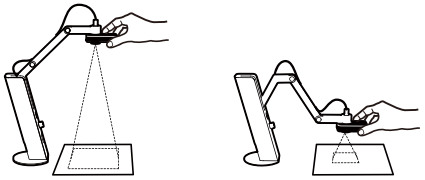
機能紹介



基本操作

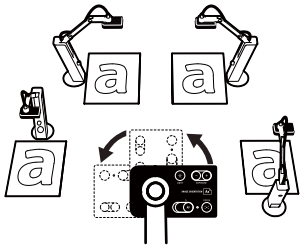
VZ-1 HDは定型文書からスマートフォンやiPadなどのデバイス、立体物、A3用紙やさらに大きなサイズにいたるまで、いろいろな被写体をとらえ、いろいろな方法でライブ映像を表示します。

マルチジョイント機構と重みつきの台座を利用し、カメラの高さと位置をお好みの場所に固定できます。



全体を捉える場合　　一部を拡大する場合

カメラは270°の範囲で左右に角度を変えられます。



IPEVO Presenter ソフト

（PCかMacへ接続時のみ利用可能）

PresenterソフトはVZ-1 HDをPCやMacに接続した際にライブ映像を表示します。画面左側のタブを切り替えて、4種類のモードでご利用いただけます。

- **カメラモード（デフォルト）：**ライブ映像を楽しめます。
- **レビューモード：**スナップ写真を閲覧・整理できます。
- **フルスクリーンモード：**映像を画面いっぱいに拡大できます。教室や会議室で映像をプロジェクターに映す場合に、特に有効なモードです。Escキーを押すと、解除できます。
- **Evernote®モード**：クリックするだけでスナップ写真をメモ帳アプリの**Evernote**へアップロードできます。**Evernote**使用方法の詳細は、マニュアルを参照してください。

カメラモード

レビューモード

フルスクリーンモード

Evernoteモード